

## ごみを減らすヒント

## 1 Refuse (リフューズ) ごみになるものをもらわない



過剰な包装は断る

試供品など不要なものはもらわない

## 2 Reduce (リデュース) ごみになるものを減らす

ごみになりやすいもの、使い捨ての製品は買わない

食品は必要な分だけを買い食べ物を残さない

ものを大切にして、できるだけ長く使う

お屋はマイ箸を持参する。

レンタル品を活用する



## 生ごみ 減量 の ヒント

## 生ごみの悪臭の原因は水分!!

生ごみの約80%は水分です。また、その水分が原因となり、悪臭が発生します。

そのため水切りを行うことで、悪臭や腐敗防止をするとともに生ごみの重量の10%を減量でき、1年間にすると、20kg／世帯のごみ減量が可能です。（※1世帯を4人とした場合）

ちょっとした工夫でできるごみ減量の方法を紹介しますので、ぜひ実践してみてください!!

## ・野菜の皮を料理に活用

（皮はタッパーなどで冷凍保存しておく）  
野菜の皮でかき揚げ、キンピラを作る。  
他にもスープやシチューなどで煮込んでおいしいです。

## ・水にぬらさない

洗う前に皮をむく。  
ざるなどに入れ、ぬれないようにしてごみに出す。

## ・ごみ減量グッズを使用する

生ごみ減量化を促進する目的で作られた三角コーナーや水切りを行うための道具が販売されていますので、活用してみてください。

## ・乾かしてから

三角コーナーに捨てずにトレー・新聞の上に置くなどして天日干ししてからごみで出す。

## ・手でしぼる

手袋をはめ、手でしぼる。  
三角コーナーにかぶせるネットを利用すると効率が上がります。

## ・堆肥化する

畑や庭の土に生ごみを埋める。  
土の中の微生物が生ごみを分解してくれます。

## 4 Recycle (リサイクル) 原料として再生利用する

リサイクルステーションのご案内



## 設置場所

- 大栄庁舎 大栄農村環境改善センター南側
- 旧北条庁舎 消防車庫横

## 回収日時

- 大栄庁舎 毎日 午前8時から午後6時まで
- 旧北条庁舎 每日 午前8時30分から午後6時まで（祝祭日除く）  
(ただし、いずれも年末年始の仮営業期間は閉鎖します)

## 回収品目

新聞紙・チラシ・雑紙（雑誌）、ダンボール、ペットボトル、布・衣類（中にわたが入っていないもの）

※紙類は【新聞紙・チラシ】、【雑紙】、【ダンボール】ごとにそれぞれまとめて出して下さい。

※可燃ごみ、不燃ごみ、ビン、缶、発泡スチロール・トレーなどは各自治会のごみ収集所へ出して下さい。

リサイクルステーションに記載している表示の通りに分別していただくよう協力をお願いします。

各自治会、子ども会などの資源回収もご利用下さい。

## 資源・ごみの分け方 ～まちがいやすいもの～

## ・ふとん、カーペット、じゅうたん

⇒区分：「燃える粗大ごみ」

わたが入っているものやカーペット、じゅうたんは衣類として回収できません。

## ・スプレー缶、カセットボンベ

⇒区分：「缶、スプレー缶」

スプレー缶とカセットボンベは、どんなに汚れていても缶類で収集します。  
必ず穴を開けてから缶類で出して下さい。

## ・ライター

⇒区分：「燃えるごみ」

中身を使い切ってから、燃えるごみへ。

## ・燃えないごみと燃えない粗大ごみ

⇒一斗缶の大きさを基準として、一斗缶に入る大きさのものが燃えないと燃えないと燃えない粗大ごみです。

## ・粗大ごみの規格等の上限

粗大ごみは、縦横80センチ×長さ2m以下のもの、または、1人で持ち運べるものが対象となります。  
上記に該当しない場合等は、ほうきリサイクルセンター（Tel 26-9890）へ直接搬入してください。